SA-100-SS　周波数・出力可変型ＦＭ送信機
FM Transmitter

概要

搬送周波数、並びに搬送出力を任意に可変出来るＦＭ送信機です。
周波数を複数お持ちの放送局などの予備送信機として最適です。
弊社のＦＭモニター受信機と組み合わせてご使用頂ければ、中継局の予備機として活用できます。
また、災害時など、周波数・出力が未定な「臨時災害ＦＭ送信局」としても御使用頂けます。

特徴

１．周波数は７６～９０ＭＨｚまで、前面のダイヤルにて簡単に設定できます。

２．出力は１０Ｗ～１００Ｗまで、前面のボリュームにて連続可変できます。

３．周波数、出力可変部には、鍵により管理者限定できるので、事故を未然に防止します。

４．ステレオ音声入力端子を設けていますので、ＦＭ受信機と組み合わせる事によって、再放送用送信機として活用できます。

５．MONO／STEREO 音声切替ＳＷを設けています。ＡＭラジオの予備回線としてＦＭを利用する場合にも便利です。

主な仕様

	項目	仕様
1	搬送周波数	７６．１ＭＨｚ～８９．９ＭＨｚ ０．１ＭＨｚ範囲で設定可能
2	搬送周波数偏差	±２×１０$^{-6}$以内
3	搬送周波数偏移	±７５ｋＨｚ以内
4	送信出力	１０～１００Ｗ、５０Ω不平衡、Ｎ型コネクタ
5	音声入力（Ｌ，Ｒ）	０ｄＢｍ（コンポジット入力は＋４ｄＢｍ） ６００Ω、バランス入力、キャノンコネクタ（メス座）
6	プリ・エンファシス	５０μｓ （５０Ｈｚ～１５ｋＨｚ　＋０ｄＢ、－０．５ｄＢ以内）
7	歪率（ＴＨＤ＋Ｎ）	５０Ｈｚ～１５ｋＨｚ　０．５％以内
	Ｓ／Ｎ	６８ｄＢ以上
9	残留振幅変調雑音 （ＡＭ含有率）	無変調時　－６０ｄＢ以下 １００％変調時　－５０ｄＢ以下
10	左右分離度	５０Ｈｚ～１５ｋＨｚ１００％変調時（ディ・エンファシス） ５０Ｈｚ：３５ｄＢ以上 １００Ｈｚ：４０ｄＢ以上 １ｋＨｚ：５０ｄＢ以上 １０ｋＨｚ：４０ｄＢ以上 １５ｋＨｚ：３５ｄＢ以上
11	スプリアス	－７０ｄＢｃ以下
12	占有周波数帯域幅	２００ｋＨｚ以下
13	電源電圧	ＡＣ１００Ｖ／２００Ｖ単相
14	消費電力	約４００ＶＡ
15	使用環境	－１０～４５℃、湿度８０％以下（結露なきこと）
16	外形寸法	４８２（Ｗ）×３９０（Ｄ）×１３２（Ｈ）ｍｍ ＥＩＡＪサイズ　（突起部含まず）
17	冷却方式	空冷（電源用、ＰＡ用ファン各１個）
18	重量	約１１Ｋｇ

外観及び仕様は改良の為、予告なく変更する事があります。

注意 正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前は必ず「取扱説明書」をよくお読み下さい

株式会社　府中技研
〒183-0026　東京都府中市南町5-38-33
TEL　042-366-3544　FAX　042-334-4944
http://www.fg-go.co.jp

ISO9001